



ADWAYS

February 2018, Presentation Material

株式会社アドウェイズ (東証マザーズ2489)
2018年3月期 第3四半期決算説明会

2018年2月5日 代表取締役社長 岡村 陽久



1. 第3四半期の業績	●————●	P.2
2. 通期連結業績予想	●————●	P.14
3. 事業概況	●————●	P.16
4. 補足資料	●————●	P.40

The page features intricate floral and geometric patterns in the corners. The top-left corner has a dense arrangement of blue, gold, and white motifs, including paisley-like shapes and floral designs. The bottom-right corner contains a variety of patterns, including a large white rose with blue and gold leaves, a snowflake, and other floral and geometric elements. The background is a light beige color with a subtle, fine-grained texture.

1. 第3四半期の業績

1. 第3四半期の業績～連結売上高推移

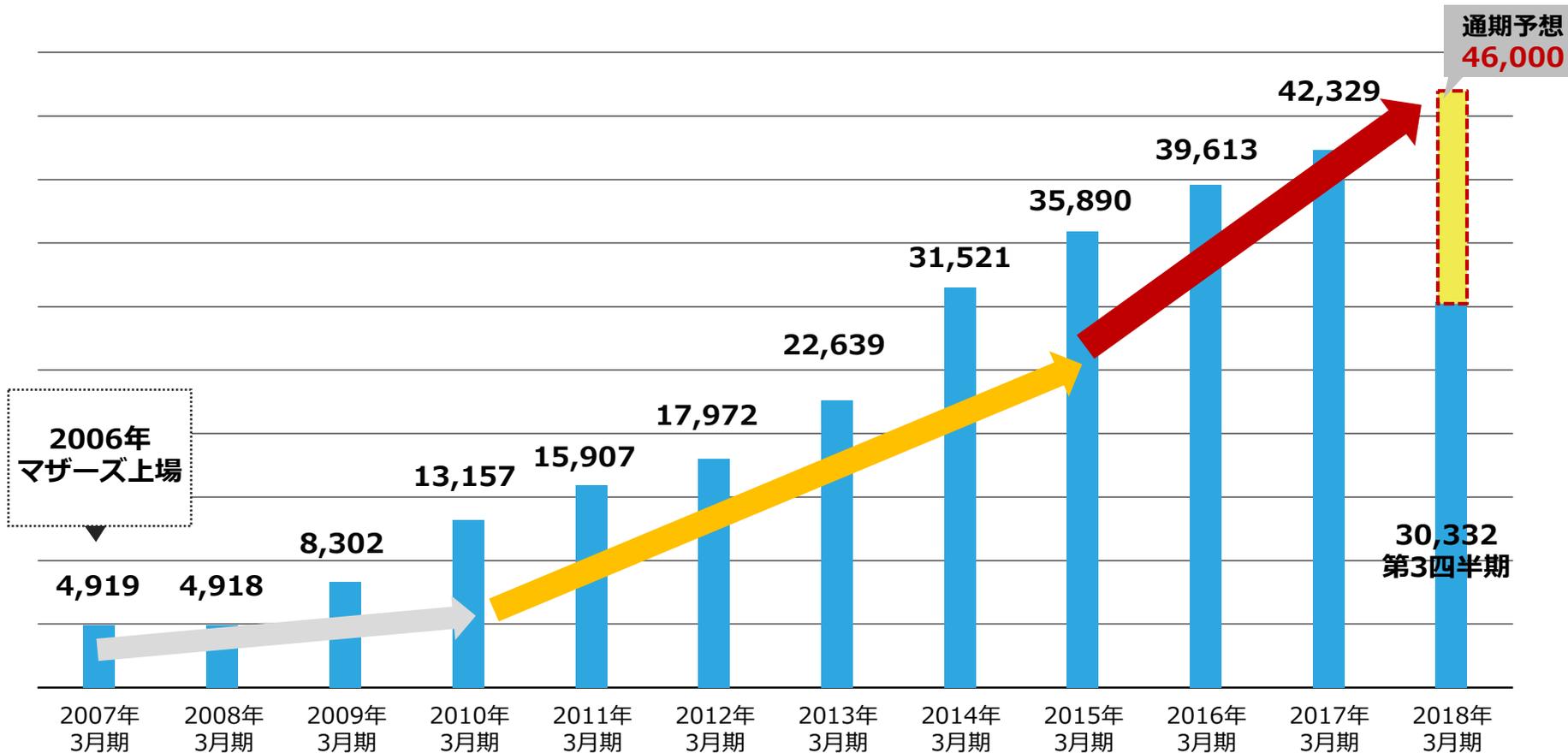
PC/フィーチャーフォン
アフィリエイト事業に注力

スマートフォン広告事業
の開始と拡大

海外への注力

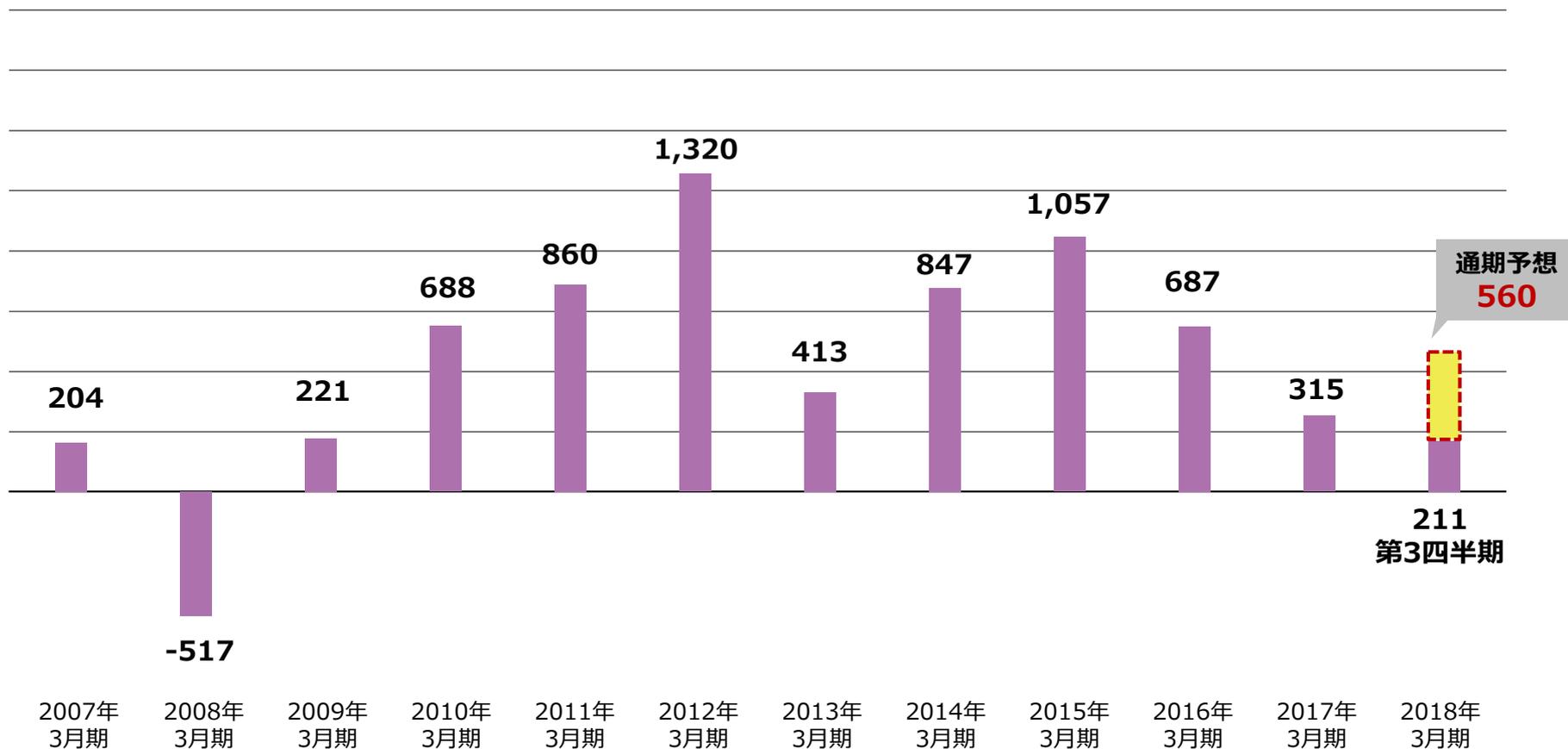
新規プロダクト
への注力

(単位：百万円)



1. 第3四半期の業績～連結営業利益推移

(単位：百万円)



1. 第3四半期の業績

【累計】当第3四半期累計の業績と前年同期比較 (単位：百万円)

	2018年3月期 第3四半期累計	前年同期比 2017年3月期第3四半期累計		
		実績	増減額	増減率
売上高	30,332	30,615	▲282	▲0.9%
売上総利益	5,335	5,212	+123	+2.4%
販管費	5,124	5,053	+70	+1.4%
営業利益	211	158	+53	+33.5%
経常利益	204	119	+84	+70.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲215	▲251	+36	-

売上高

前年同期比 2億82百万円の減少 (0.9%減)

営業利益

前年同期比 53百万円の増加 (33.5%増)

1. 第3四半期の業績

【四半期】 当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2018年3月期 第3四半期	前年同四半期比 2017年3月期第3四半期			前四半期比 2018年3月期第2四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	9,070	10,292	▲1,221	▲11.9%	10,567	▲1,497	▲14.2%
売上総利益	1,567	1,811	▲243	▲13.5%	1,913	▲346	▲18.1%
販管費	1,733	1,645	+87	+5.3%	1,698	+34	+2.0%
営業利益	▲165	165	▲331	-	214	▲380	-
経常利益	▲191	179	▲370	-	241	▲433	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲211	4	▲215	-	50	▲262	-

売上高

前年同四半期比 12億21百万円の減少 (11.9%減)
前四半期比 14億97百万円の減少 (14.2%減)

営業利益

前年同四半期比 3億31百万円の減少 (-)
前四半期比 3億80百万円の減少 (-)

1. 第3四半期の業績

第3四半期における売上・営業利益減少要因について

【売上高 前四半期比(事業別)】

	第2四半期	第3四半期	増減額
インターネット	44億20百万円	34億7百万円	▲10億12百万円
スマートフォン	44億82百万円	40億32百万円	▲4億50百万円
海外	14億98百万円	14億49百万円	▲49百万円
合計	104億1百万円	88億89百万円	▲15億11百万円

【営業利益 前四半期比(事業別)】

	第2四半期	第3四半期	増減額
インターネット	6億64百万円	3億7百万円	▲3億57百万円
スマートフォン			
海外	▲35百万円	▲22百万円	+12百万円
合計	6億28百万円	2億84百万円	▲3億44百万円

※その他アプリ事業等▲36百万円
合計▲3億80百万円

【売上高の主な減少要因】

インターネット

- ・金融庁指摘による銀行系カードローン広告基準の厳格化による、クライアントの出稿予算額縮小のため一時的に減少。(例年の出稿増加時期も、上記の規制により前年比でも減少)
- ・EC(健康・コスメ分野)案件の運用メニュー出稿可否厳格化(表記是正)により一時的に獲得数減少。

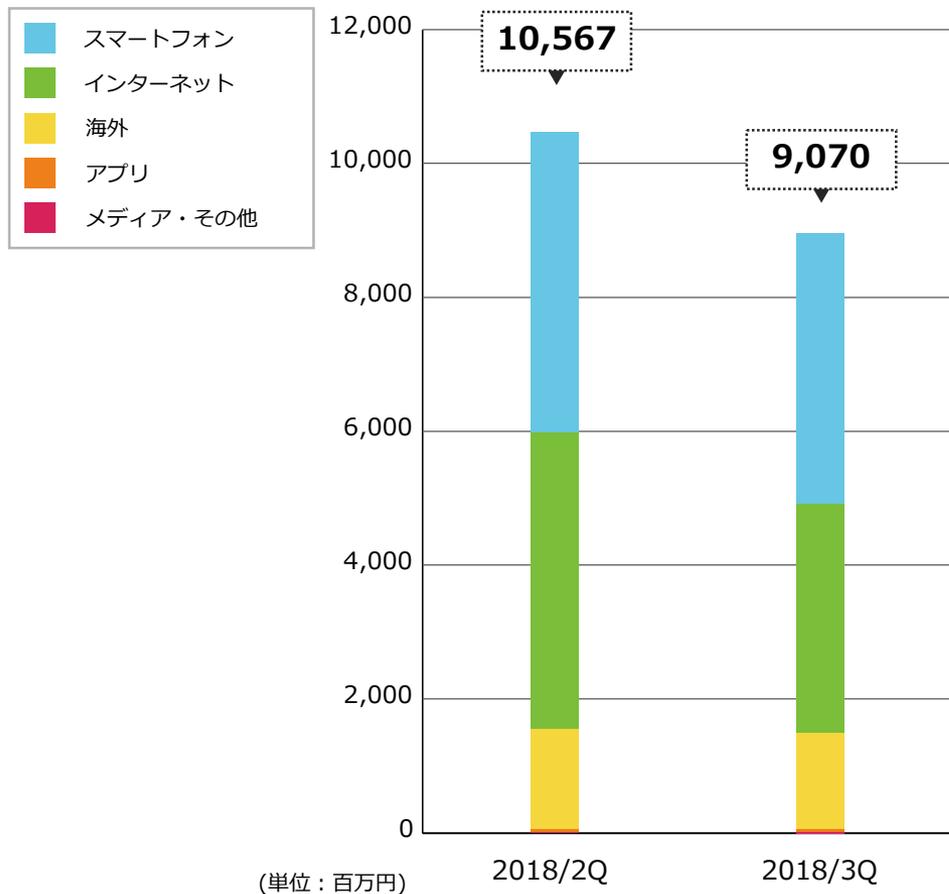
スマートフォン

- ・大型プロモーションの予算縮小および、ゲームリリースの遅れにともなう売上高減少。

前年より進めている体制効率化の結果、前年累計同期比では増益(営利53百万円増)となるも、前四半期比では主に国内事業(金融・EC関連部門等)で売上高が減少となり、減収減益となる。

1. 第3四半期の業績～売上高

売上高の前四半期比較



国内広告事業 74億40百万円

前四半期比：14億62百万円減（16.4%減）

スマートフォン（主にアプリ広告）：40億32百万円

前四半期比：4億50百万円減（10.0%減）

－大型プロモーションの予算縮小および、ゲームリリース出稿時期の遅れにともなう売上高減少

インターネット（PCWeb広告およびスマートフォンWeb広告）：34億7百万円

前四半期比：10億12百万円減（22.9%減）

－広告基準の厳格化、およびEC（健康・コスメ分野）案件の運用メニュー出稿可否厳格化（表記是正）により一時的に売上高減少

海外事業 14億49百万円

前四半期比：49百万円減（3.3%減）

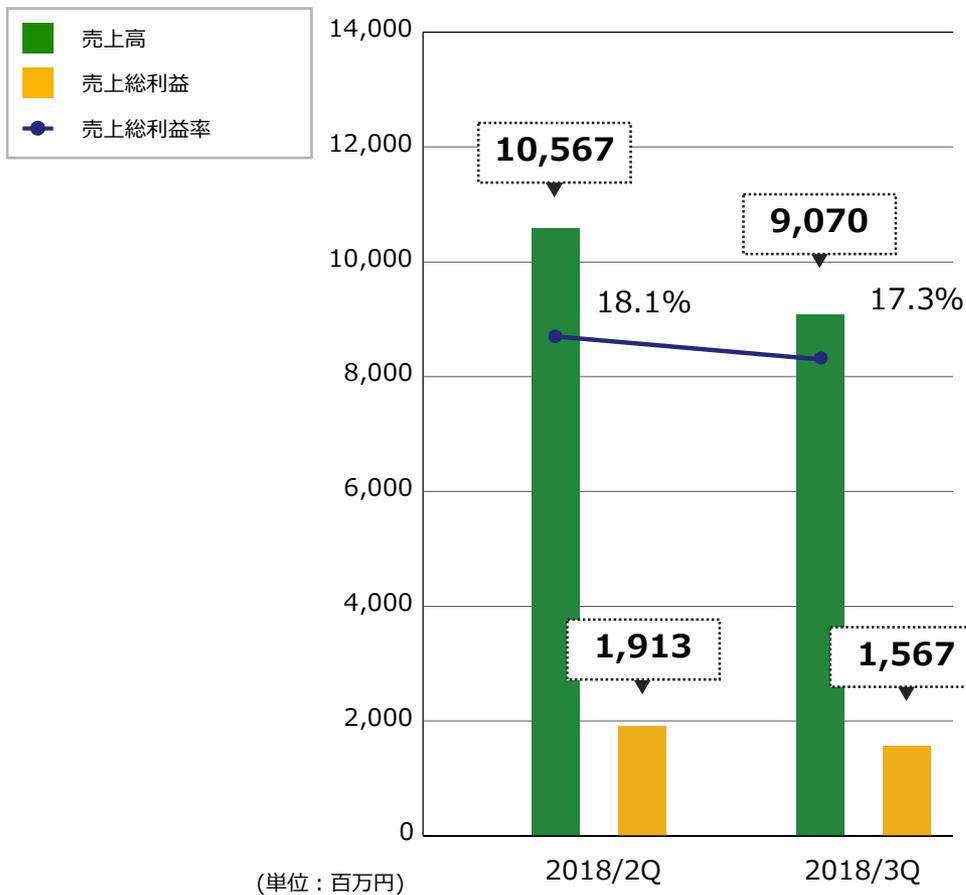
－拠点ごとに体制再構築を進め、前四半期比では減少となるも、前年同期比では約3億38百万円（30.4%）増加となった

※海外子会社（インド除く）の決算期は12月のため、当社グループにおける2018年3月期第3四半期会計期間の連結決算対象期間は7月～9月となります。

※前期までフィーチャーフォンとスマートフォンの売上を区分しておりましたが、フィーチャーフォン向けの売上高が僅少なため、第1四半期より合算してスマートフォン向け広告としております。

1. 第3四半期の業績～売上総利益

売上総利益の前四半期比較



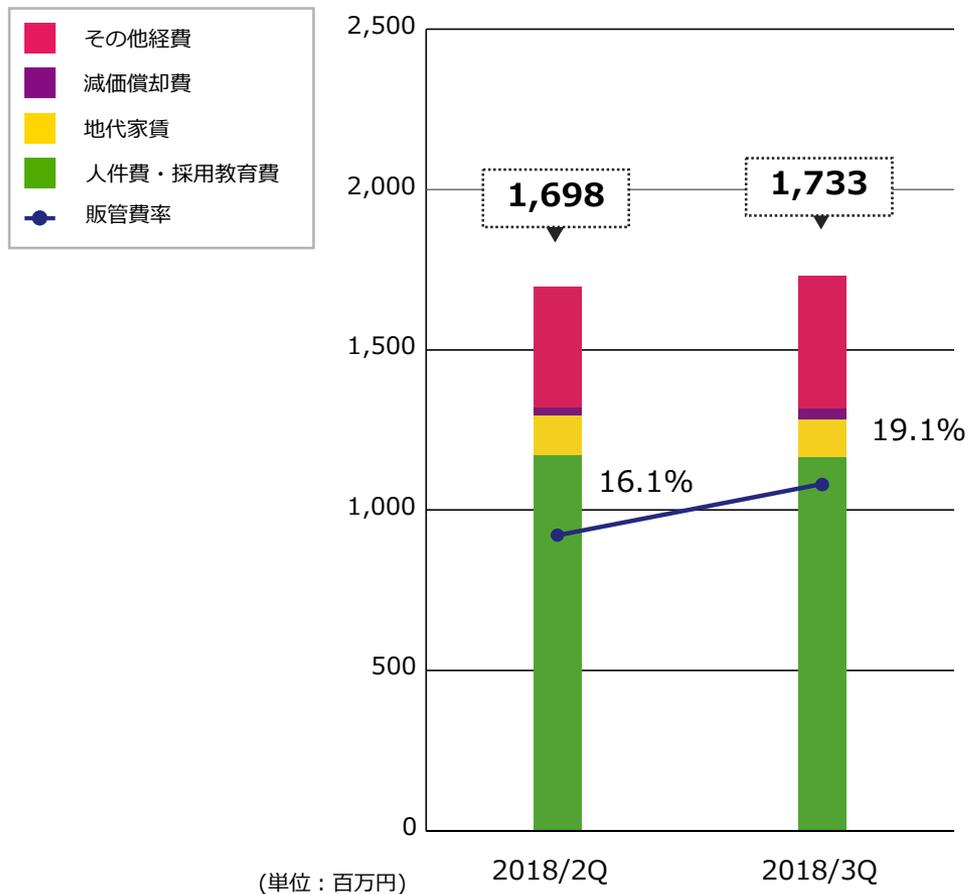
当四半期売上総利益：15億67百万円

前四半期比：3億46百万円減（18.1%減）

売上総利益率：17.3%（0.8ポイント減）

1. 第3四半期の業績～販管費

販管費の前四半期比較



当四半期販管費：17億33百万円

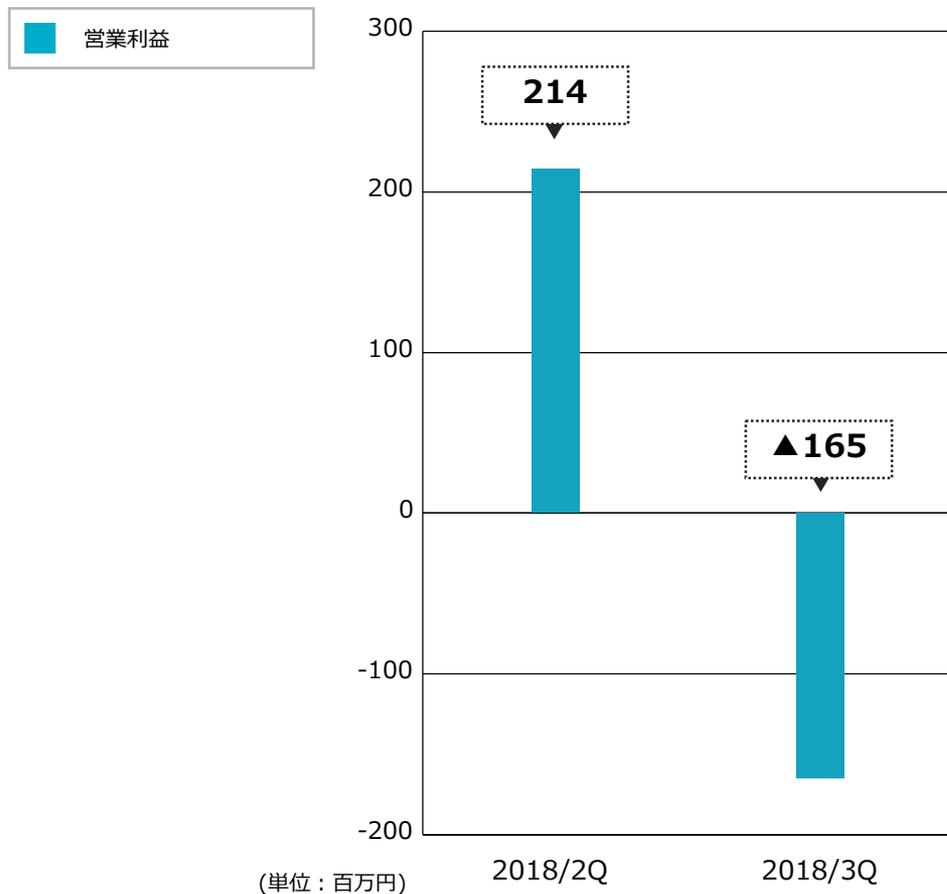
前四半期比：34百万円増（2.0%増）
販管費率：19.1%（3.0ポイント増）

【主な増加要因】

- ・貸倒損失：約14百万円増
- ・研究開発費：約10百万円増
- ・消耗品費：約6百万円増
- ・支払手数料：約5百万円増

1. 第3四半期の業績～営業利益

営業利益の前四半期比較



当四半期営業利益：▲1億65百万円

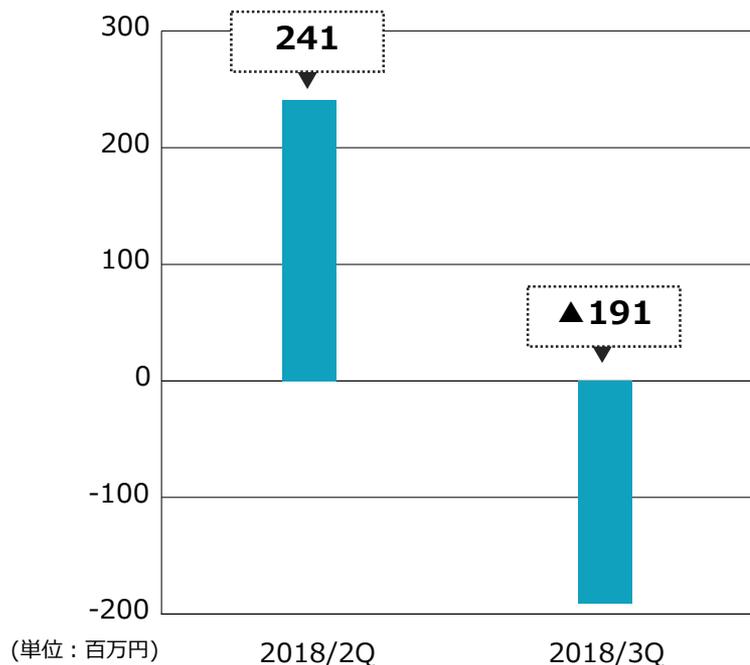
前四半期比：3億80百万円減（－％）

営業利益率：－％

1. 第3四半期の業績

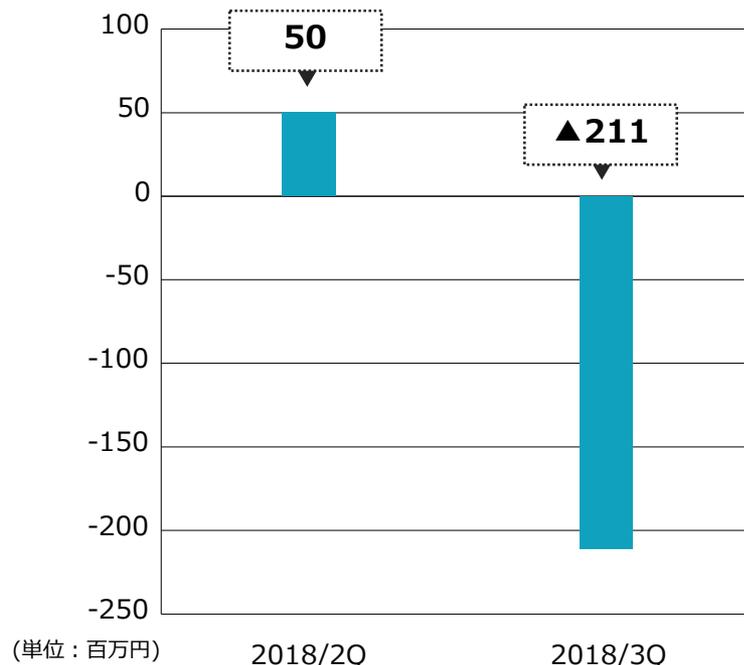
～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

経常利益の前四半期比較



当四半期経常利益: ▲1億91百万円
前四半期比: 4億33百万円減 (－%)

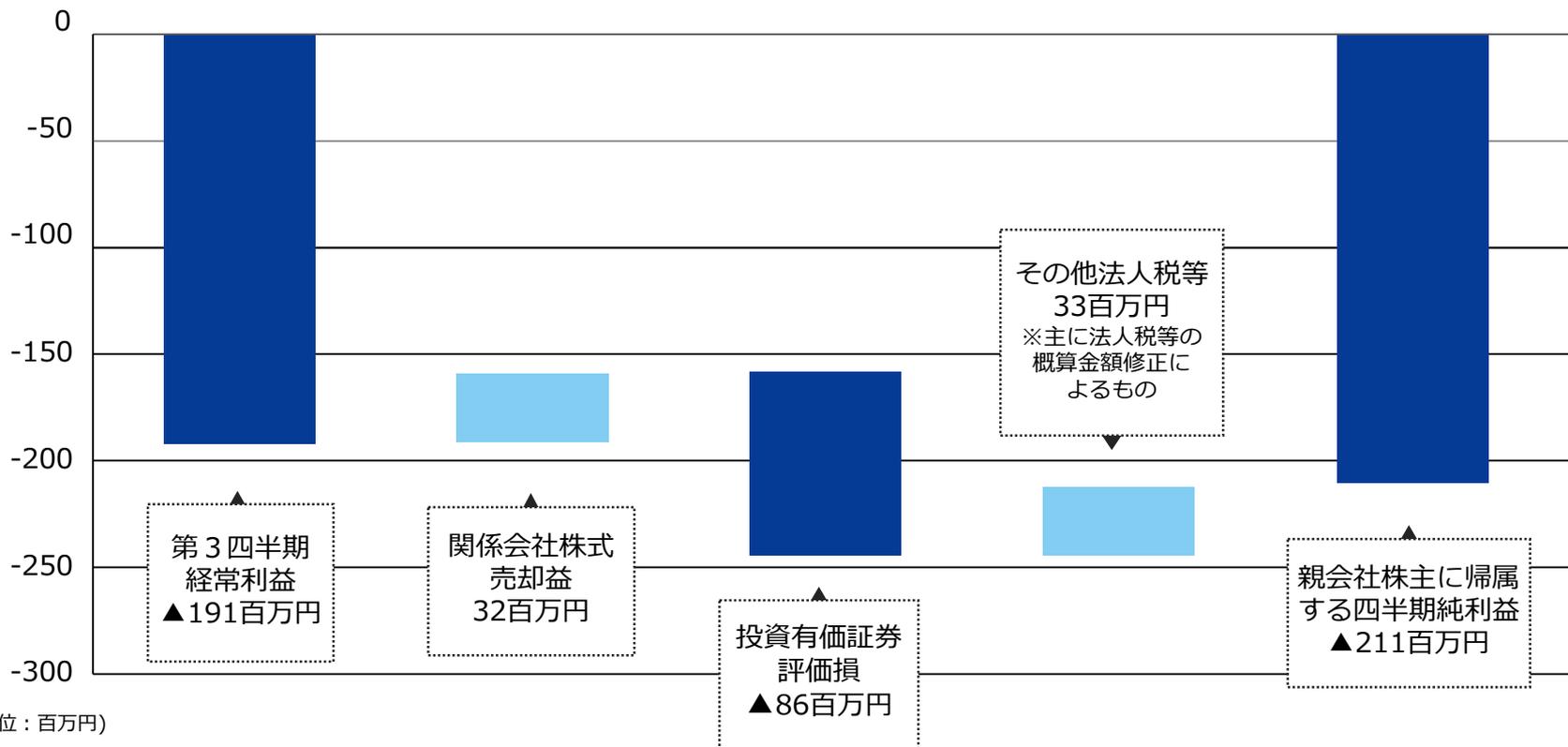
親会社株主に帰属する 四半期純利益の前四半期比較



親会社株主に帰属する当四半期純利益: ▲2億11百万円
前四半期比: 2億62百万円減 (－%)

1. 第3四半期の業績～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



関係会社株式売却益 [32百万円]
投資有価証券評価損[▲86百万円]銘柄数 (10社)
その他法人税等[33百万円] ※主に法人税等の概算金額修正によるもの

The page features intricate floral and geometric patterns in the corners. The top-left corner has a dense arrangement of blue, gold, and white motifs, including paisley-like shapes and floral designs. The bottom-right corner contains a variety of elements, including a large white rose with blue and gold leaves, a snowflake, a circular pattern, and other floral motifs. The background is a light beige color with a subtle, fine-grained texture.

2. 通期連結業績予想

2. 通期連結業績予想

2018年3月期連結業績予想数値（2017年4月1日～2018年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
通期予想	46,000	560	730	220
当第3四半期実績	30,332	211	204	▲215
進捗率	65.9%	37.7%	28.0%	—

【2018年3月期 期末配当予想】

1株当たり **2.35円**

【配当方針】

株主の皆様への継続的な利益還元及び企業価値の向上を重要課題と認識し、諸施策を実施してまいります。配当につきましては、前々期（2016年3月期）からの3カ年は第1期を除く当社事業年度を基準とした配当性向（今期は第18期である為17%）より算出される1株当たりの金額、もしくは1株当たり2.35円（2015年3月期普通配当実績）のどちらか高い方を目処としております。

※ただし、大きな業績の変動や大規模なM&A等の経営環境等の変化によって、配当方針を変更する可能性があることにご留意ください。

3. 事業概況

3. 事業概況～App Marketing

“Platform&Borderless”



国内外向けに
新プロダクトの開発、既存サービスの改良へ注力。



UNICORN

REDEFINE DIGITAL MARKETING



Simple Set Up

5つの設定のみで出稿可能。
リスク判断やクリエイティブ訴求に
集中できる。

the Perfect Combination

配信する上で、最適なクリエイティブ
の組み合わせを提示しつつ最適な価格
で買い付ける。

Full Automated Marketing Platform

100%自動化された出稿最適化エンジン。
インプレッションの価値を一つずつ予測し、
価値にあった広告案件を表示。

Fraud Protection

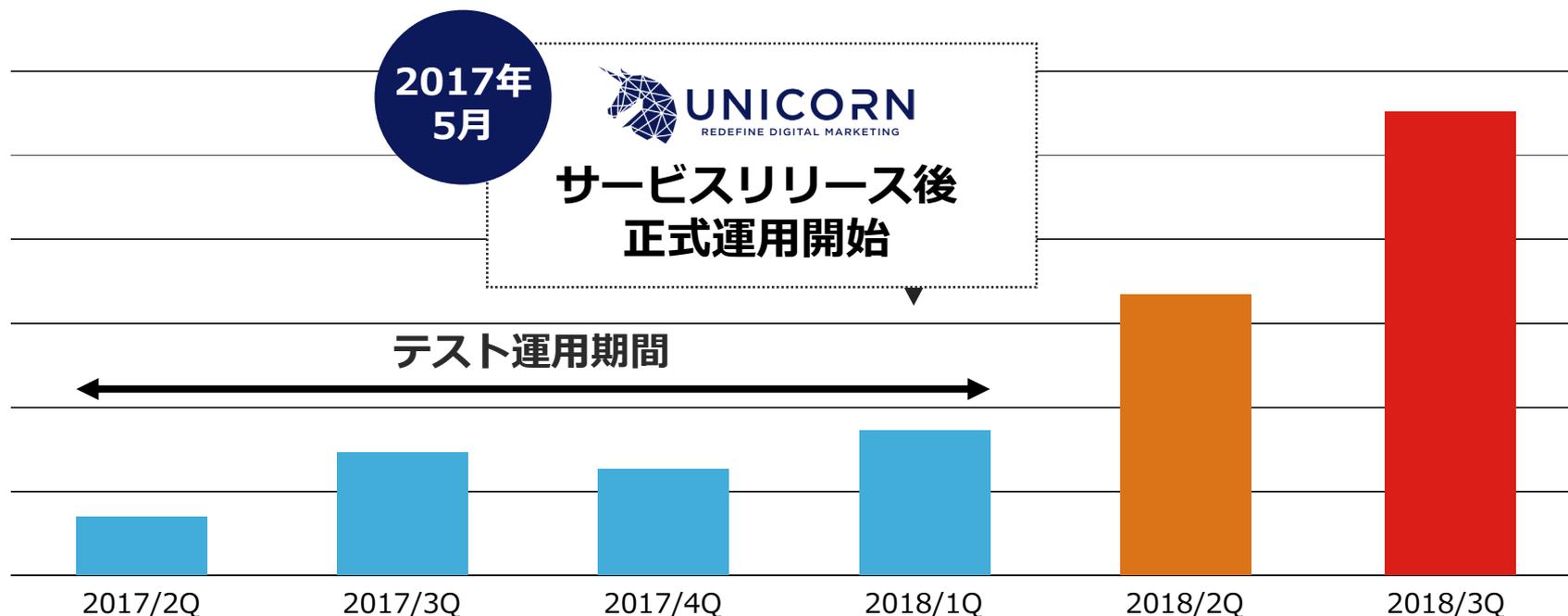
独自の不正検出アルゴリズムで不正な
アクセスやプレイスメントを除外。

Our Unique Technology

30以上の判断項目を基準に、毎秒10
万以上のインプレッション価値を予
測。

3. 事業概況～App Marketing

UNICORN 売上高 推移



取引数、売上高とも継続して順調に拡大。
ゲーム以外のアプリ広告（ニュースやマンガコンテンツなど）
案件も獲得数増加中。

3. 事業概況～App Marketing

UNICORN経由での獲得ユーザーの ROAS※（広告費用対効果）数値



平均**54.2%**

主要取り扱い
ネットワーク4社

平均**40.0%**

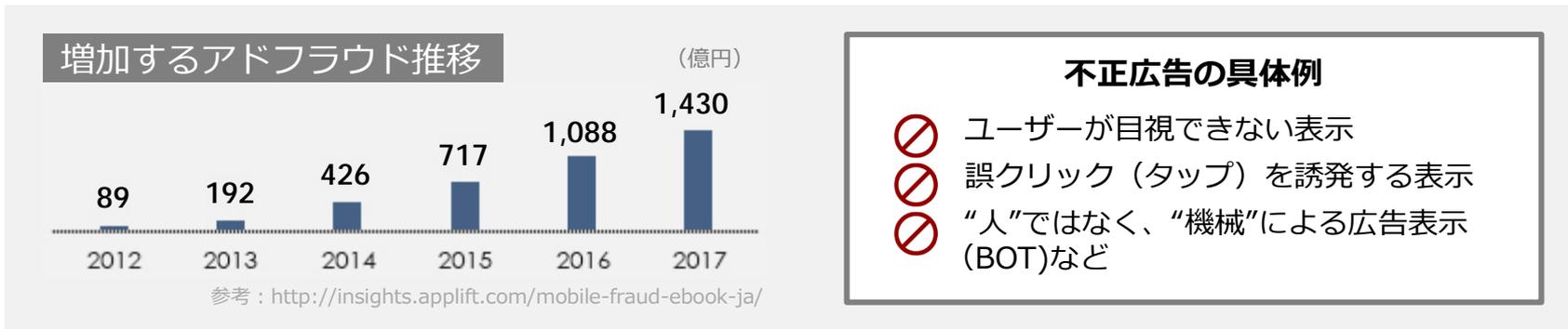
（12月獲得ユーザーの当月中の課金額と広告費より算出）

主要取り扱いネットワークに比べ
継続して高い広告パフォーマンスを実現。

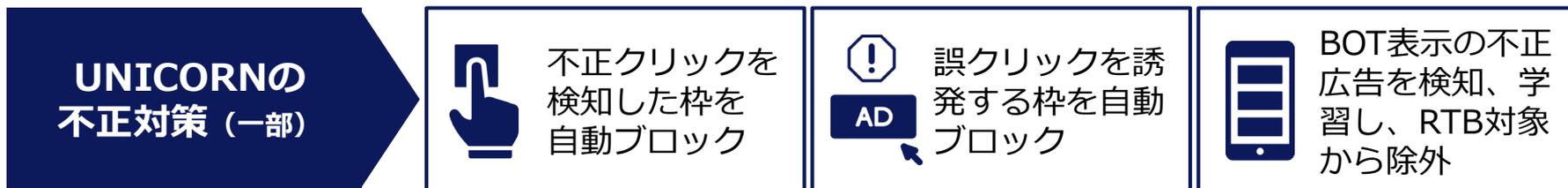
※ROAS(Return On Advertising Spend)
投下した広告費に対して得られた利益の割合のこと。広告の費用対効果。

3. 事業概況～App Marketing

ROAS向上を実現するアドフraud（広告詐欺） 対応施策



不正被害による無駄コスト増加で、広告主は収益に大きな影響を受けている



ユーザー獲得数や安価での獲得のみを追わない。
不正対策で高パフォーマンスユーザー獲得へ。

3. 事業概況～App Marketing

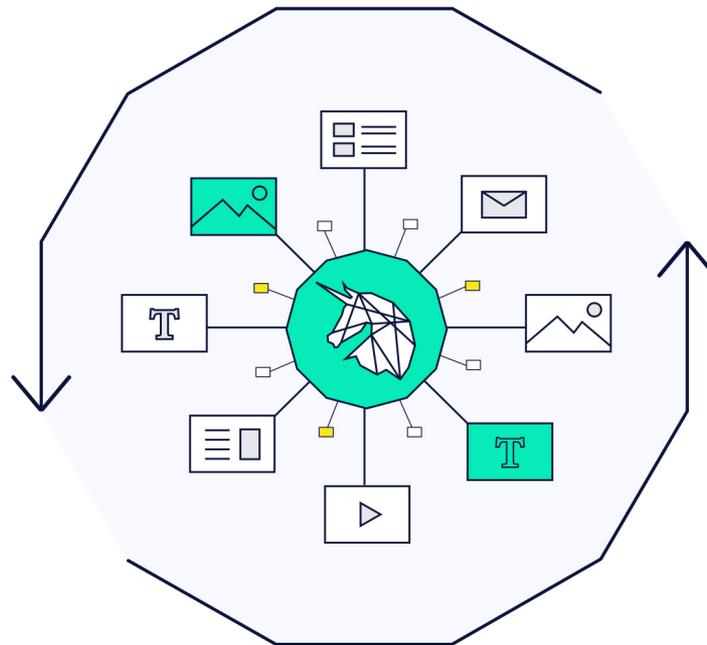
UNICORN最大の特徴は理想的な “人エール”と“機械学習”のハイブリッドアルゴリズム



人エール (人にしか出来ない業務)

- ・ 閾値※ベースの媒体精査
- ・ 残予算状況に合わせた配信ペースコントロール
- ・ キャンペーンごとにカスタマイズされた初期学習向け配信

※閾値：より効果的な学習をすすめるための動作を決めていくチューニング値



機械学習

- ・ 人間以上の解析・最適化
- ・ 100%完全自動化による圧倒的なスピード感
- ・ ターゲットに合わせた自動買付け

UNICORNだけが可能な広告運用アルゴリズム。

3. 事業概況～App Marketing

その結果、UNICORNは 継続して高いARPU※ユーザー獲得を実現

- ・ 抽出対象はゲーム・マンガアプリ
- ・ 数値抽出期間10月1日～12月31日

	UNICORN経由 獲得ユーザーARPU	オーガニックユーザー ARPU
獲得件数 上位5案件	1,019.84円	934.52円

不正な広告を排除した**本質的な広告**からの獲得ユーザーは、
オーガニックユーザーと同等程度のARPU結果に。

※ARPU(Average Revenue Per User)
1ユーザーあたりの平均収益。

3. 事業概況～App Marketing

UNICORN事業の今後の展望

接続SSP進捗状況 (2017年12月末現在)

国内主要SSP：**8社**

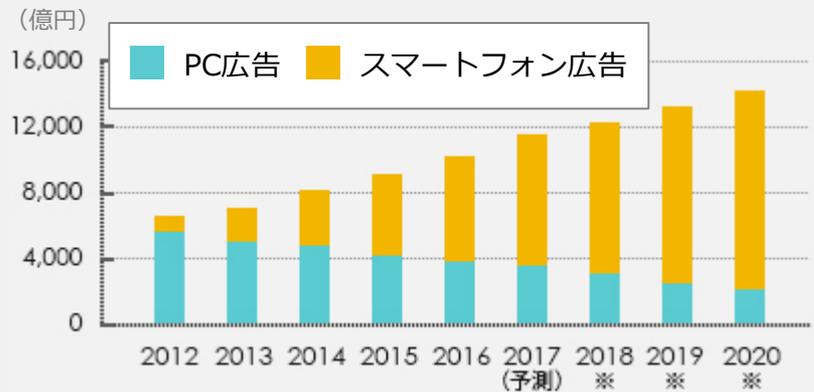
海外主要SSP：**2社**

月間広告在庫量が
2,600億impを突破

引き続き複数SSPとの接続予定中！

今後一層進む スマートフォンシフト

スマートフォン広告費とPC広告費の市場規模



参考：2016年インターネット広告市場規模推計調査～D2C/CCIが独自推計
※2018年～2020年は参考数値を元に同水準で推移した場合の当社推定値

**接続先SSPの拡大、スマートフォン広告市場拡大、
UNICORNだけの世界最先端クオリティでGlobalを視野に拡大。**



UNICORN

REDEFINE DIGITAL MARKETING

我々は、“正しい” 広告と向き合います。
人には、より人らしい仕事を。
人には出来ないことを、UNICORNで。

3. 事業概況～Global EC/ECData

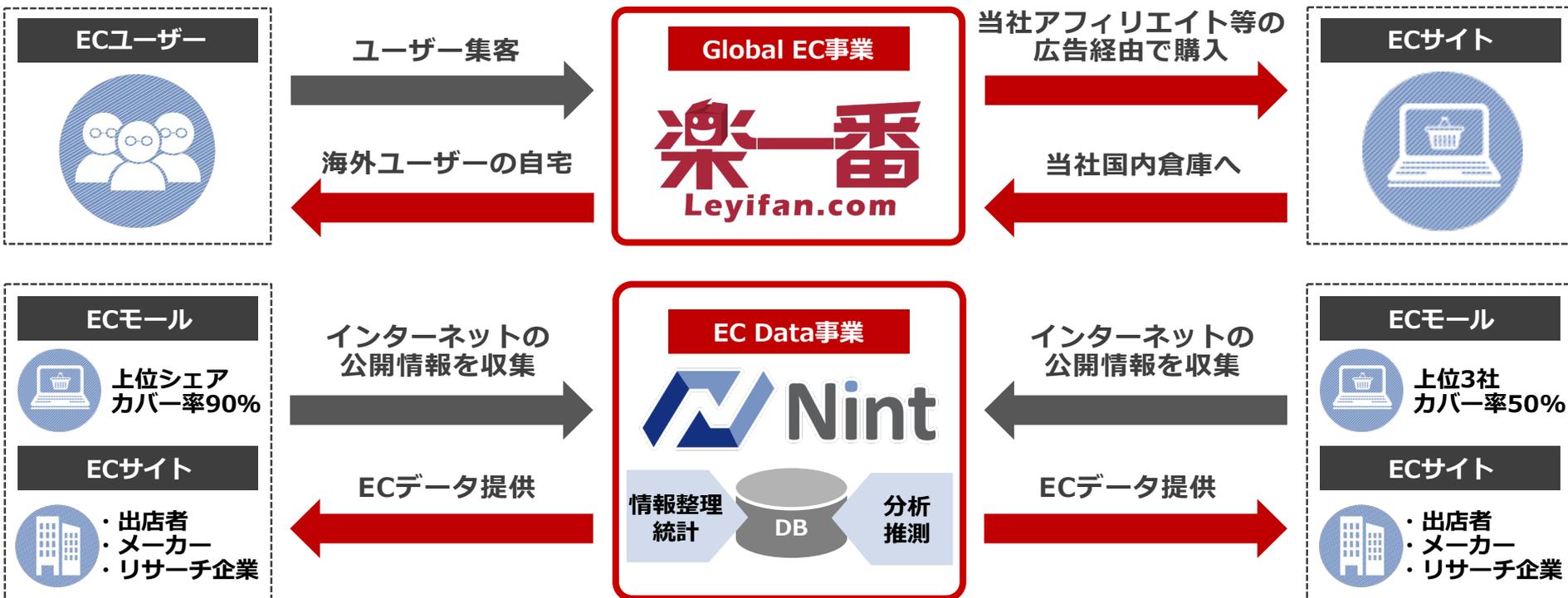
“Global EC/EC Data”



中国



日本



今後日本・中国以外のEC市場においてもカバー率拡大を目指す



Next Hint For Your Business 'Nint'

3. 事業概況～EC Data

Nintのデータ事業モデルについて

インターネット上の
公開情報(ビッグデータ)
を収集



日本ECモール上位3社



中国ECモール上位シェア90%以上



世界中の有力ECモール

収集したデータをNintの
独自システムによって分析し
売上・販売数などを推計



分析
統計
推測

分析データをEC事業者、
メーカー等へ提供



ECショップ企業



メーカー



コンサルティング企業

競合ショップ・メーカーの売上がわかるECデータサービス

3. 事業概況～EC Data

Nintのデータについて

過去7年間のECモール実績情報を収集・蓄積
その膨大なビッグデータから
他社にはない独自ロジックで売上推計を算出



当社だけが提供可能なECデータ

3. 事業概況～EC Data

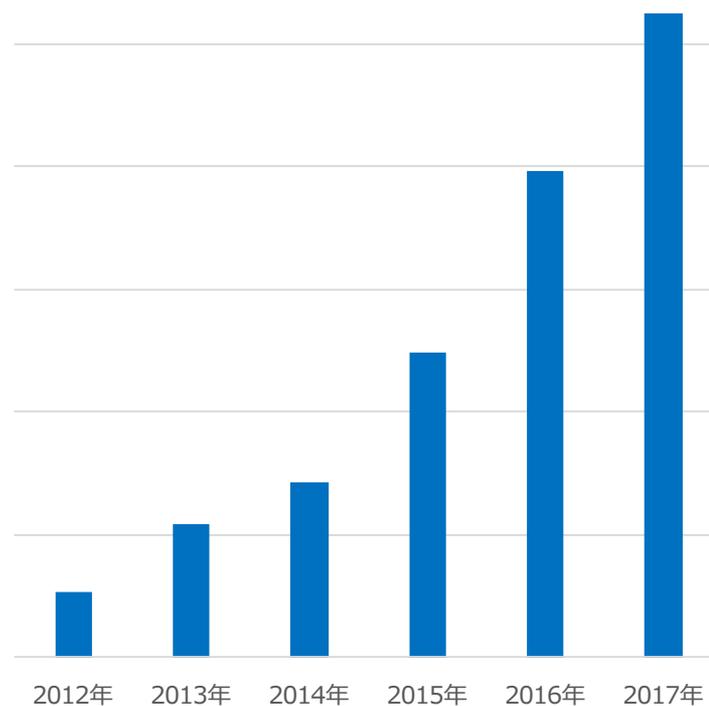
事業拡大状況

サービス利用社数 推移



事業開始から順調に増加中

EC Data事業 売上高 推移



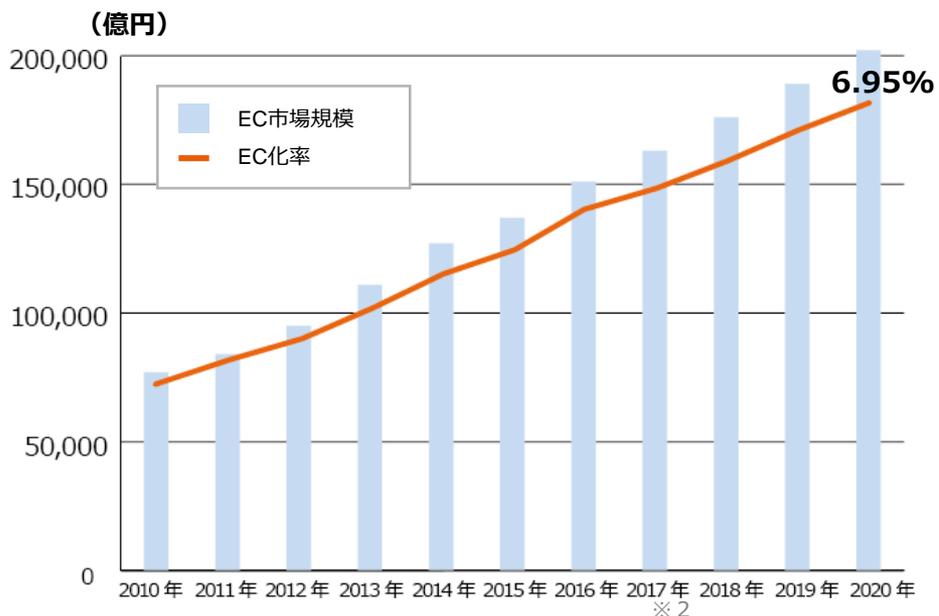
EC市場での重要性の高まりと、
メーカー向け（高単価）メニュー
の伸張により受注額増加中

※サービス利用社数、売上高ともに日本、中国の合計値

3. 事業概況～EC Data

Nintのニーズが高まっている理由

拡大するEC市場・
EC化率(商取引の電子)^{※1}



参考：経済産業省「平成28年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備」

※1：EC化率とは、全ての商取引金額（商取引市場規模）に対する、
電子商取引市場規模の割合を指します。

※2：2017年～2020年は参考数値を元に同水準で推移した場合の当社推定値

EC事業者が直面する現状



■メーカー 【EC規模の拡大】

- ・ 自社製品EC売上シェア増加
- ・ メガECサイトの強大化
- ・ EC化率の伸張など



■ECモール出店者 【競争の激化】

- ・ 価格設定
- ・ 在庫リスク
- ・ 競合対策など

ECビッグデータが企業に与える影響は今後も強まる

3. 事業概況～EC Data

EC戦略に必要な様々なECデータを提供



メーカー・
小売企業向け
サービス

- 自社商品の流通規模
- 上位メーカーとシェア率
- 人気商品の売上/価格/シェア率など



**EC市場規模や
メーカーシェアが分かる**

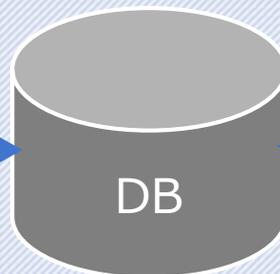


ECモール出店者
向けサービス

- 商品分析
- 広告分析
- ショップ分析など



**モール内競合ショップの
売上やマーケティング
戦略が分かる**



3. 事業概況～EC Data

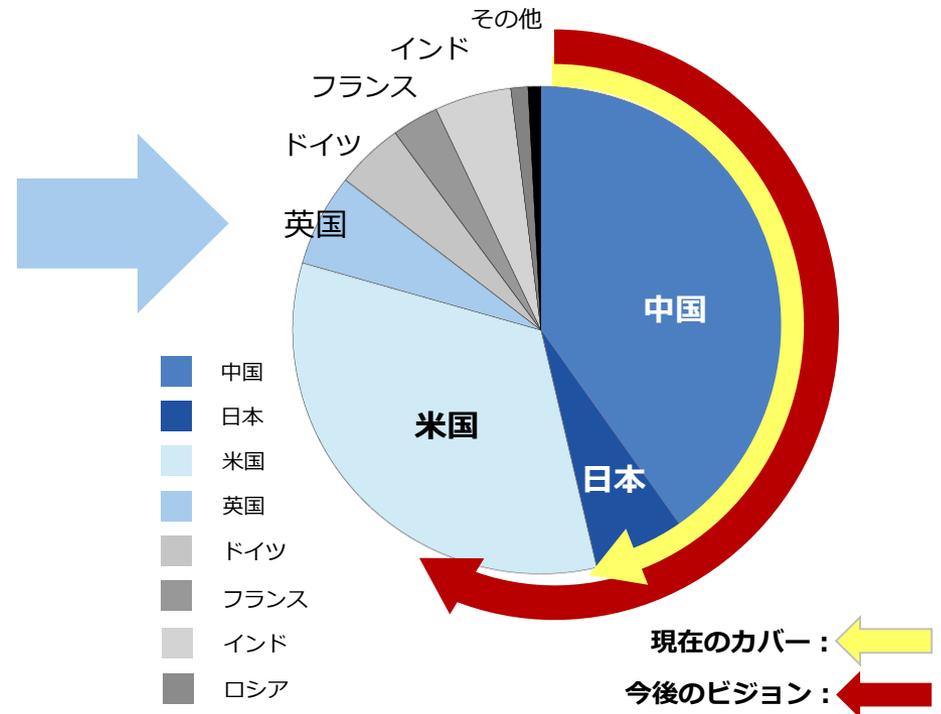
Nintが収集しているECデータカバー率

(2017年9月末現在)



世界主要国B2C取引推計値 (2020年予測)

参考：「ジェトロ世界貿易投資報告」2017年版



世界EC市場において、さらなるカバー率の拡大を目指す

3. 事業概況～EC Data

最新プレスリリース

【2017.10.11】

Amazon.co.jpでの
出品者向けデータ分析ツール
「Nint for Seller」の提供を開始



Amazon.co.jp 内全ての出品者の分析が可能！
ランキング商品だけでなく、隠れたヒット商品を扱う
AmazonJapan内の全セラーがリサーチ対象に



国内大手ECサイトでの
さらなる売上拡大を
サポート

【2017.11.27】

過去最高2.9兆円の流通額を記録！
中国ECシングルデー(独身の日)の実態調査
レポートを「Nint for China」よりリリース



中国ECサイトの80%以上のプラットフォームを
網羅し、中国越境ECを展開する企業様を
さらにサポートすることが可能に



中国越境EC展開のための
貴重な最新のデータを
分析・提供

ビッグデータで解決する EC Dataソリューション



3. 事業概況～Global Marketing

“Platform&Borderless”

東アジア・インドを中心に引き続き
海外マーケットへ注力



【新たな海外展開】

【韓国】



国内実績のある
UNICORNを海外主要
売上国の一つである
韓国市場へ導入準備中。

海外展開中の広告サービス(一部)





Beyond Everything Internet

インターネットの全てを越えていく

なにか
すげー
みんなのほめて



本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確かさ、その他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

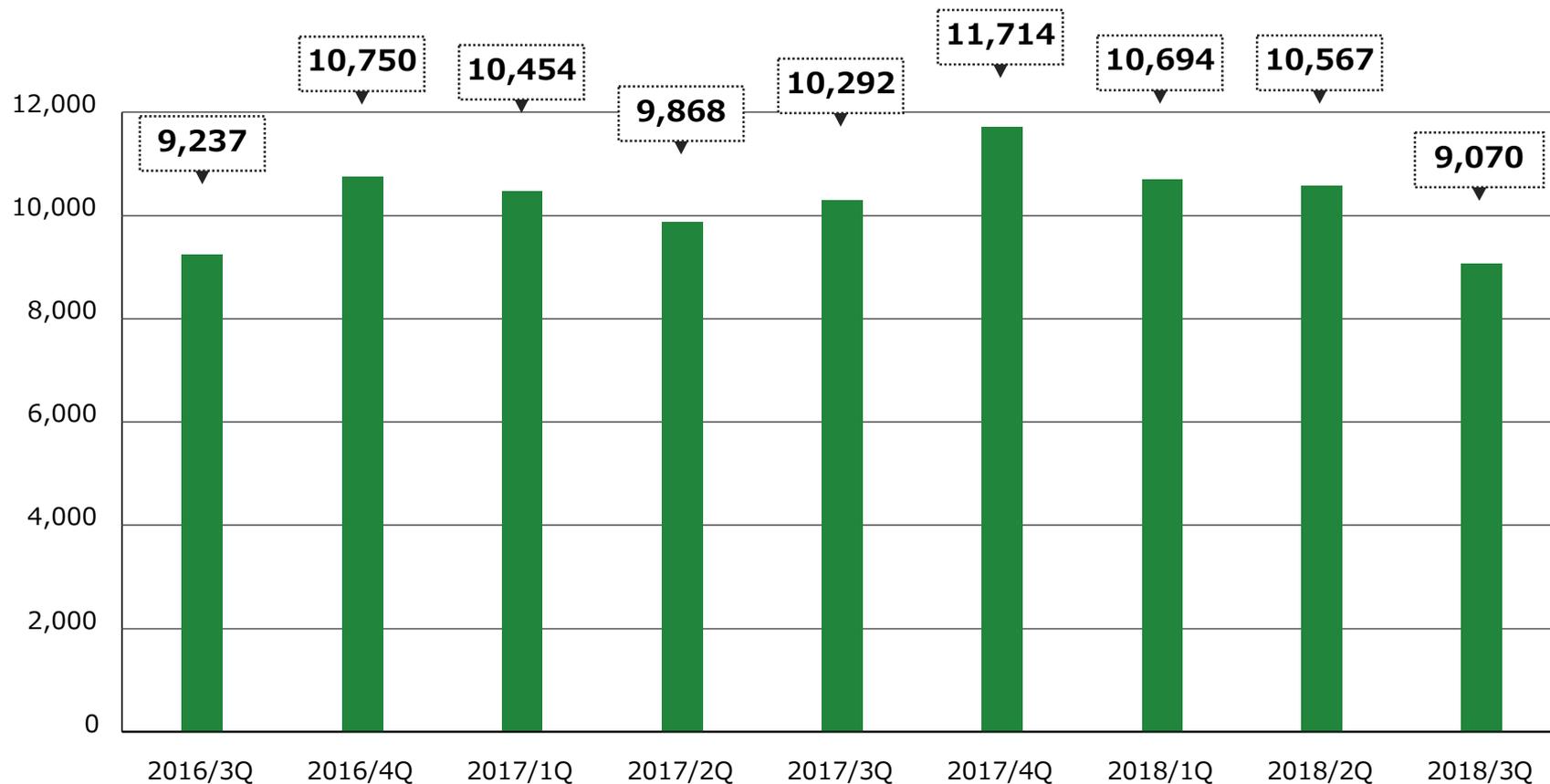
本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2018年2月5日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。



4. 補足資料

4. 補足資料

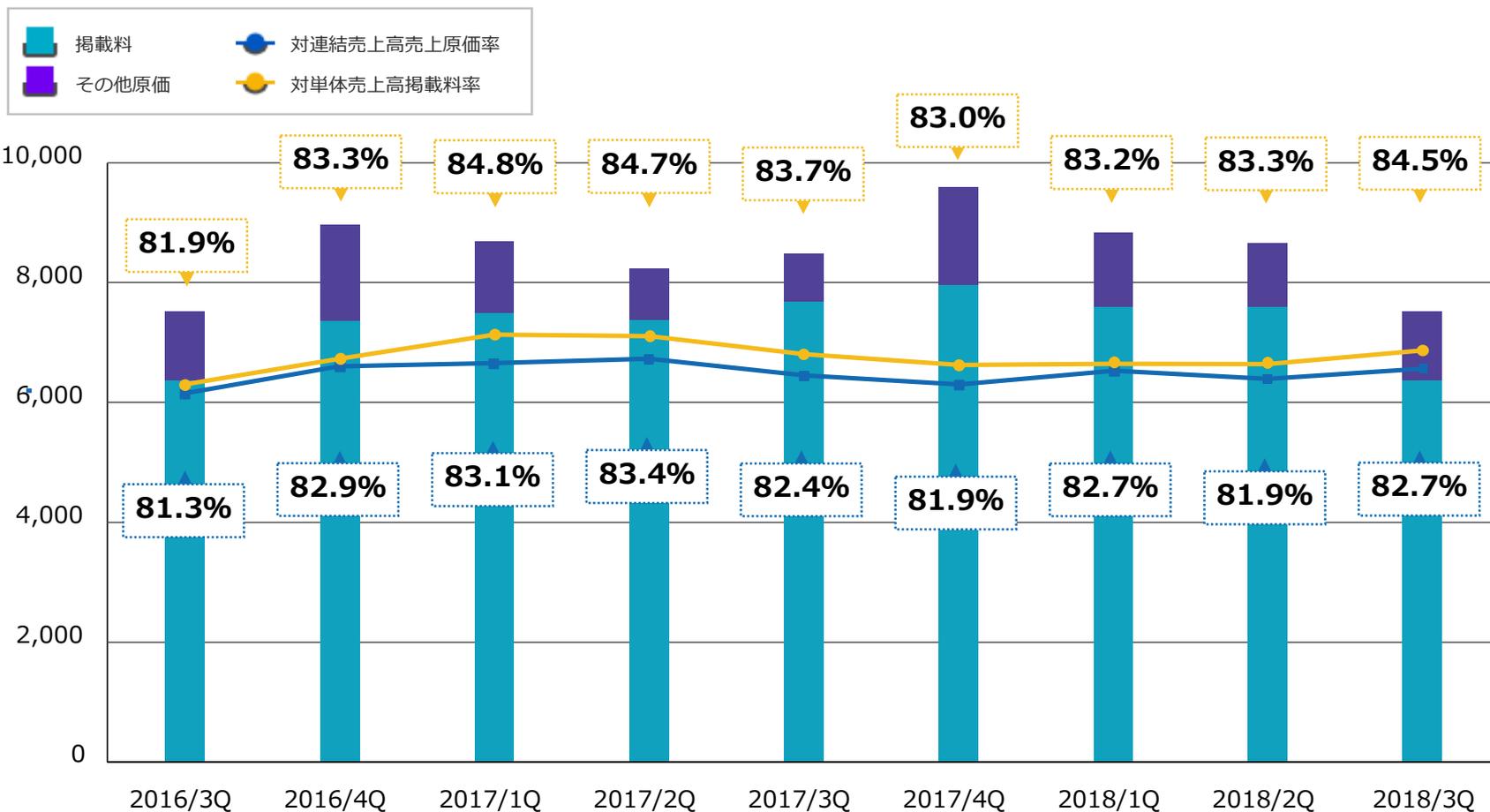
連結売上高 四半期推移



(単位：百万円)

4. 補足資料

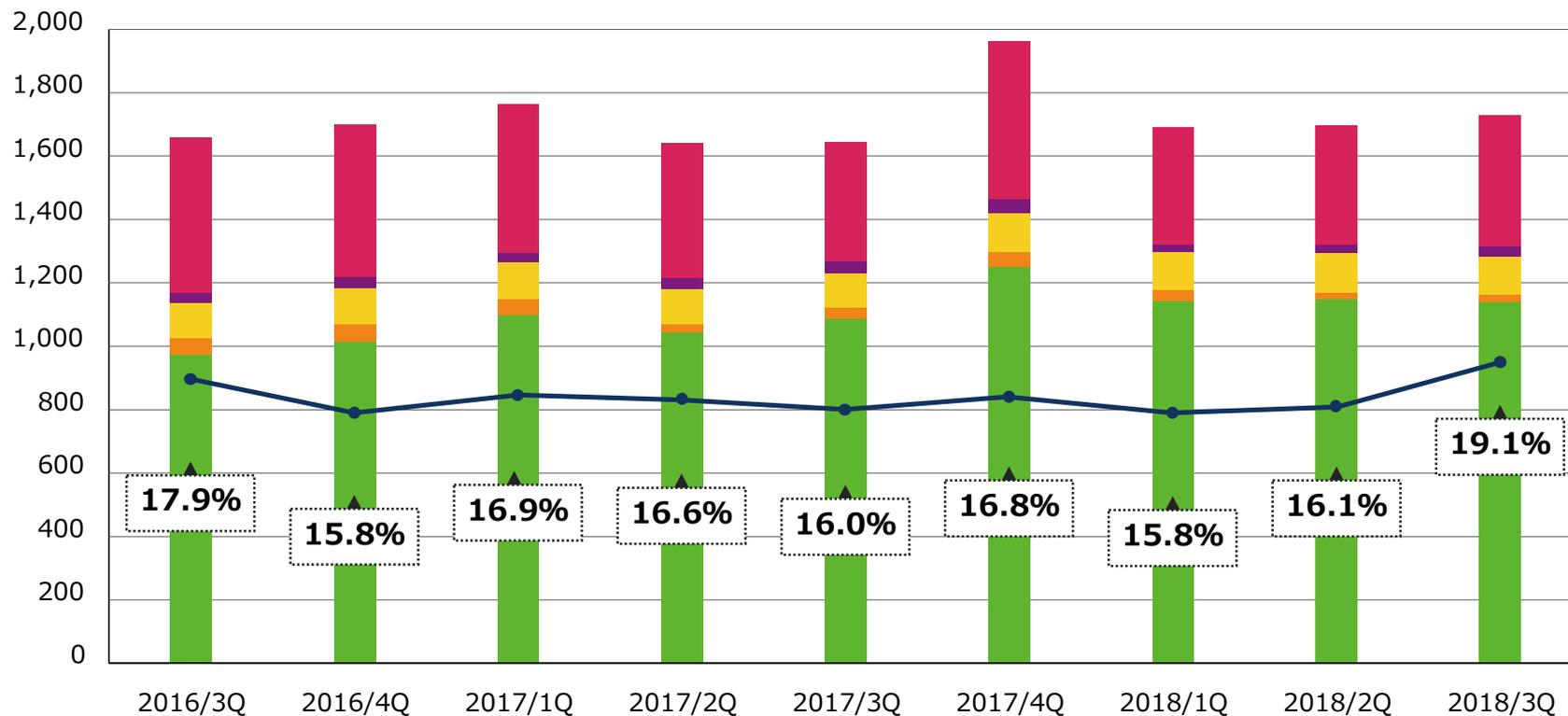
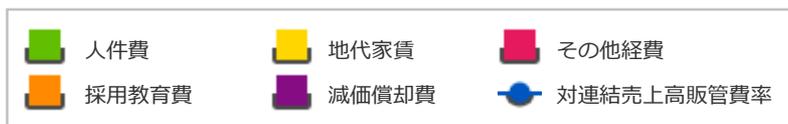
連結売上原価 四半期推移



(単位：百万円)

4. 補足資料

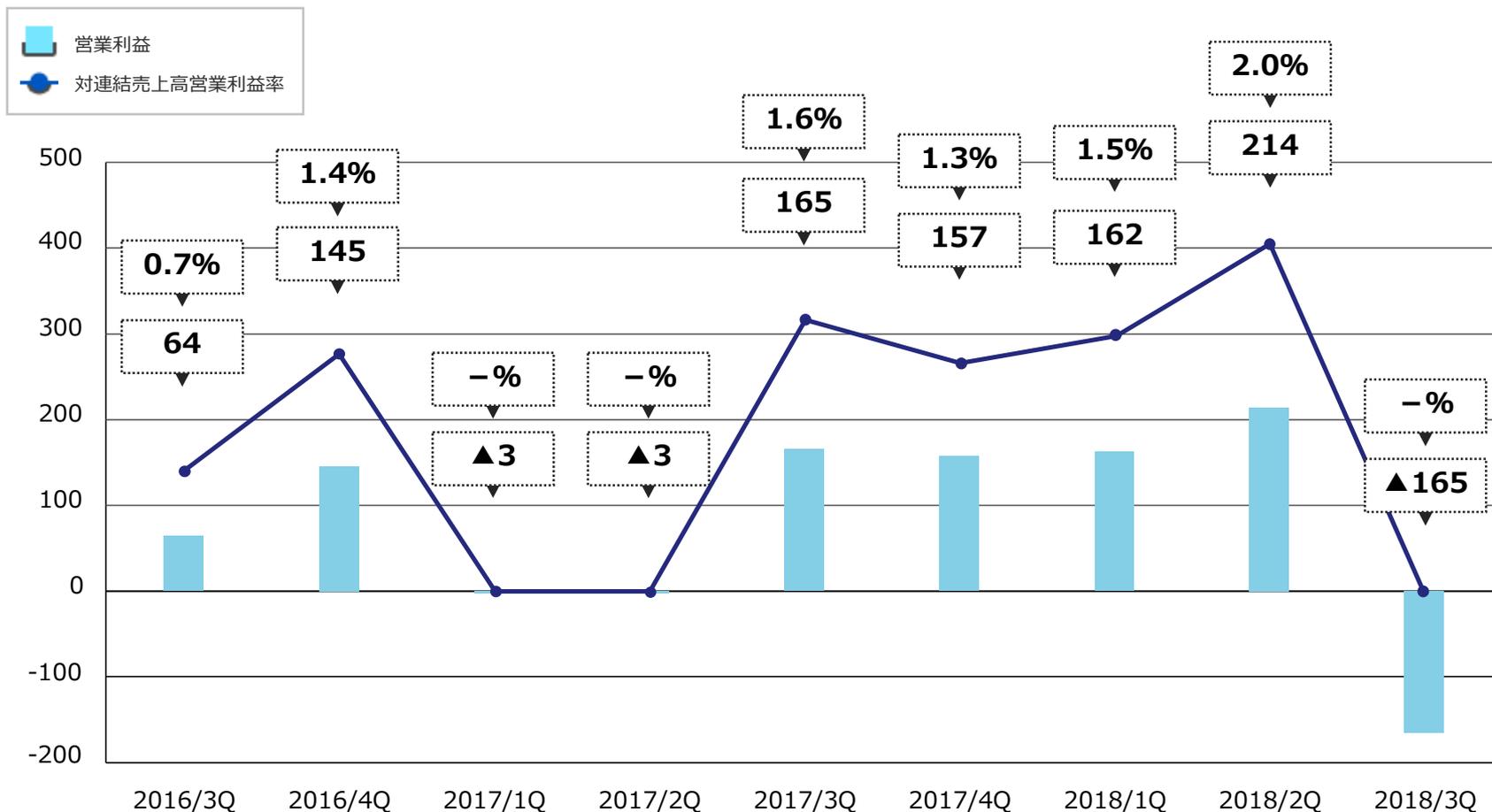
連結販管費 四半期推移



(単位：百万円)

4. 補足資料

連結營業利益 四半期推移



(単位：百万円)

4. 補足資料

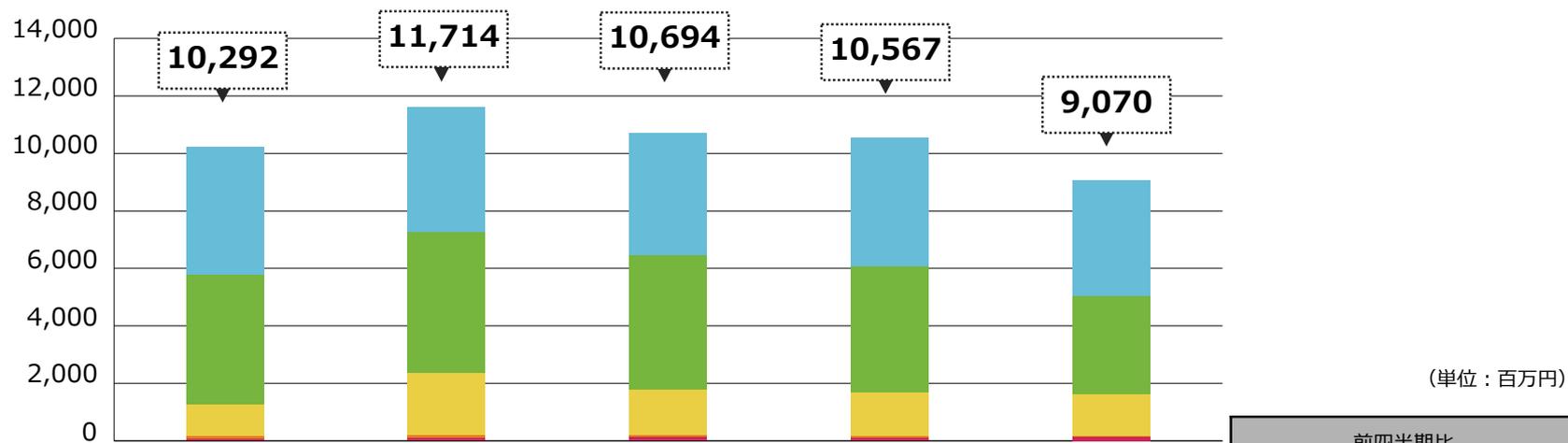
連結貸借対照表（前四半期比）

（単位：百万円）

	2018年3月期3Q	2018年3月期2Q	増減額	増減率
流動資産	14,341	15,264	▲922	▲6.0%
（現預金）	9,016	8,939	+77	+0.9%
固定資産	2,695	2,697	▲2	▲0.1%
総資産合計	17,036	17,962	▲925	▲5.2%
流動負債	6,126	6,927	▲800	▲11.6%
固定負債	159	121	+37	+30.5%
負債合計	6,285	7,049	▲763	▲10.8%
純資産合計	10,750	10,913	▲162	▲1.5%

4. 補足資料

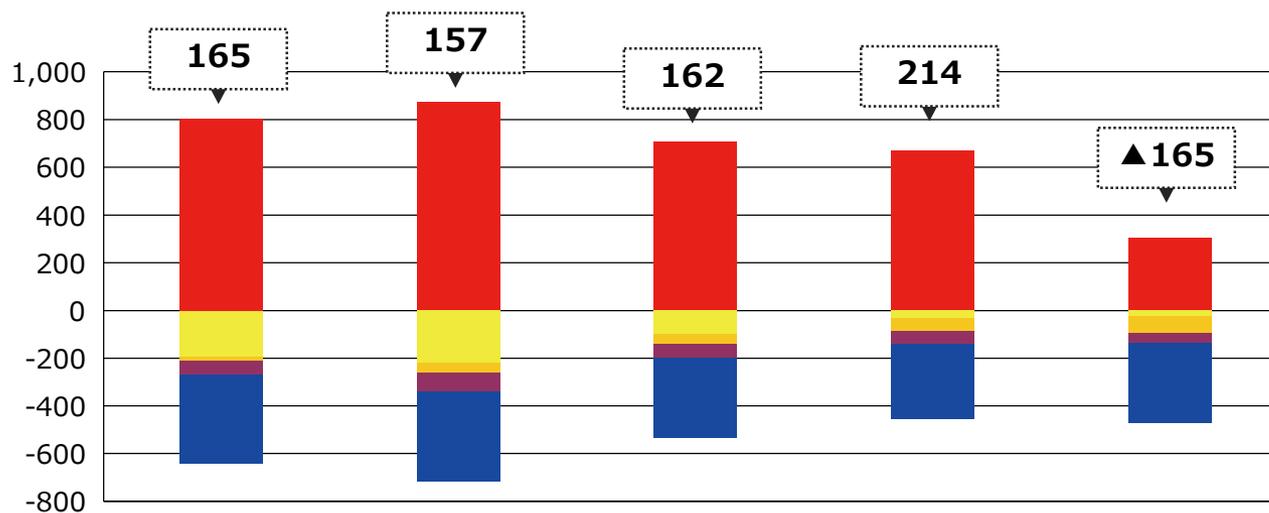
セグメント内識別連結売上高構成比 四半期推移



	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q	前四半期比	
						増減額	増減率
スマートフォン	4,530	4,442	4,231	4,482	4,032	▲450	▲10.0%
インターネット	4,481	4,911	4,663	4,420	3,407	▲1,012	▲22.9%
海外	1,111	2,151	1,617	1,498	1,449	▲49	▲3.3%
アプリ	80	107	68	54	50	▲3	▲7.3%
メディアその他	87	102	113	111	129	+18	+16.5%
合計	10,292	11,714	10,694	10,567	9,070	▲1,497	▲14.2%

4. 補足資料

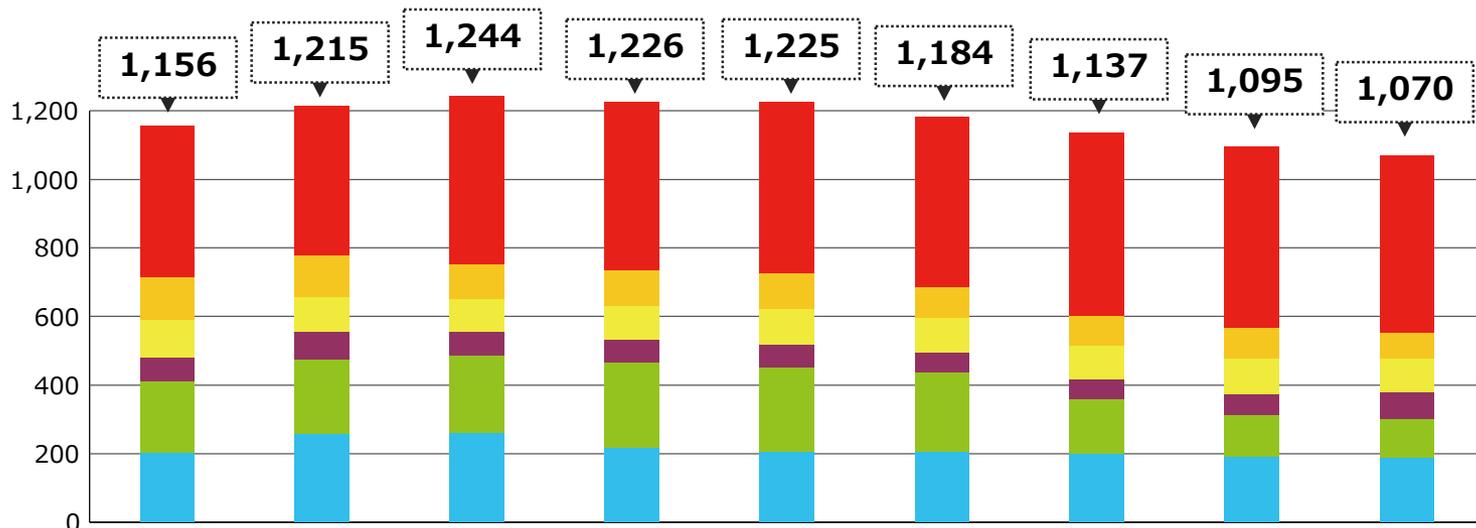
セグメント内識別連結営業利益構成比 四半期推移



	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q	前四半期比	
						増減額	増減率
■ 広告	805	875	699	664	307	▲357	▲53.8%
■ 海外	▲208	▲228	▲101	▲35	▲22	+12	-
■ アプリ	▲5	▲31	▲40	▲45	▲71	▲25	-
■ メディアその他	▲53	▲82	▲52	▲53	▲44	+8	-
■ 消去又は全社	▲371	▲375	▲343	▲314	▲334	▲19	-
合計	165	157	162	214	▲165	▲380	-

4. 補足資料

当社グループの従業員数 四半期推移



(単位: 名)	2016/3Q	2016/4Q	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q
日本アドウェイズ	439	436	489	492	499	496	536	527	516
中国アドウェイズ	126	122	103	103	104	92	86	91	77
中国開発センター	108	101	96	97	105	100	98	104	99
国内子会社	73	79	69	67	65	60	57	58	76
海外子会社 (中国以外)	206	218	226	251	244	229	161	122	113
派遣/アルバイト等	204	259	261	216	208	207	199	193	189
合計	1,156	1,215	1,244	1,226	1,225	1,184	1,137	1,095	1,070

4. 補足資料

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605百万円	[2017年12月末日現在]
売上高	42,329百万円	[2017年3月期連結]
従業員数 ※臨時雇用者含む	1,070名（グループ全体）	[2017年12月末日現在]